



## 準備ガイド

2026年04月版





Copyright © EXIN Holding B.V. 2026. All rights reserved.

EXIN® is a registered trademark.

SIAM™ is a registered trademark.

VeriSM™ is a registered trademark of EXIN.

EXIN SIAM™ Foundation based on the Scopism SIAM BoK V3 is based on the Scopism SIAM Body of Knowledge.

No part of this publication may be reproduced, stored, utilized or transmitted in any form or by any means, electronic, mechanical, or otherwise, without the prior written permission from EXIN.

# 目次

1. 概要	4
2. 試験要件	7
3. 基本概念の一覧	10
4. 文献	12

# 1. 概要

EXIN SIAM™ Foundation based on the Scopism SIAM BoK V3 (SIAMFV3.JP)

## 範囲

EXIN SIAM™ Foundation based on the Scopism SIAM BoK V3 は、専門家が複数のサービスプロバイダを管理し、それらをシームレスに統合し、単一のビジネス向け IT 組織をもたらすための基本概念と原則を理解していることを立証します。

この資格には以下の項目が含まれます。

- SIAM 概要
- SIAM のロードマップ
- SIAM の役割
- SIAM のプラクティス
- SIAM をサポートするプロセス
- SIAM の課題とリスク

## 要約

SIAM は、複数のサービスプロバイダを管理し、シームレスに統合することによって、ビジネスに向き合う単一の IT 組織を生み出すための方法論です。2023 年、ISO/IEC は ISO/IEC 20000 シリーズの第 14 部として、「ISO/IEC 20000-1 に対するサービス統合およびマネジメントの適用の手引き」を公表しました。これは、試験用の文献ではありません。

EXIN SIAM™ Foundation based on the Scopism SIAM BoK V3 資格は、用語と中核となる原則に関する受験者の知識と理解をテストします。資格では、SIAM 実行に伴う課題やリスクだけではなく、潜在的なベネフィットなどのテーマも取り扱います。この資格には、実装構造やガバナンス、ツールおよびデータの検討事項などの例や、SIAM エコシステムで使われる共通プロセスも含まれます。この資格に合格する受験者は、SIAM がどのようにビジネスに価値をもたらすのかを理解しており、組織における SIAM の実行と利用に貢献することができます。

## 背景

EXIN SIAM™ Foundation based on the Scopism SIAM BoK V3 認証は、EXIN SIAM™資格プログラムの一部です。



## 対象グループ

この資格は、SIAM のプラクティスに興味のある方や、この方法論を組織で実行したい方、特に、既にサービスマネジメントプロセスに従事している世界中のプロフェッショナルを対象にしています。また、SIAM™資格はSIAM のモデルの実行と管理をしたいサービスプロバイダまたはサービスインテグレータ向けでもあります。

具体的には次の役割の方に、この資格は推奨されます。最高戦略責任者 (CSO)、最高情報責任者 (CIO)、最高技術責任者 (CTO)、サービスマネージャ、サービスプロバイダのポートフォリオストラテジスト/リード、マネージャ (プロセスマネージャ、プロジェクトマネージャ、変更マネージャ、サービスレベルマネージャ、事業関係マネージャ、プログラムマネージャ、サプライヤマネージャなど)、サービスアーキテクト、プロセスアーキテクト、ビジネス変更プラクティショナ、組織的なチェンジプラクティショナ。



## 認定のための要件

- EXIN SIAM™ Foundation based on the Scopism SIAM BoK V3 試験の合格。

## 試験の詳細内容

試験の形式:	多肢選択形式
問題数:	40
合格点:	65% (26/40 問題)
参考書の持ち込み:	不可
ノートをとる:	不可
電子機器の持ち込み:	不可
試験時間:	60 分

EXIN の試験規則はこの試験に適用されます。

## ブルームレベル

EXIN SIAM™ Foundation based on the Scopism SIAM BoK V3 認定では、ブルームの改訂版タキソノミーに基づき、ブルームレベル 1 およびレベル 2 で受験者をテストします。

- ブルームレベル 1：記憶すること。情報を思い出すことに依存します。受験者は、吸収し、記憶し、認識して思い出すことを必要とします。
- ブルームレベル 2：理解すること。記憶よりも上のステップです。理解とは、受験者は提示された内容を把握しており、その学習教材が自分の環境でどのように応用可能かを評価できるということを示します。この種の出題問題は、受験者が事実やアイデアの正しい説明を体系化、比較、解釈及び選択できることを証明することを目的としています。

## トレーニング

### 授業時間

この教育コースの推奨受講時間は 14 時間です。この中にグループ課題、試験準備、休憩なども含まれます。時間の中に含まれないのは、ランチ時間、宿題、試験時間です。

### 学習時間の目安

56 時間 (2 ECTS)、個人が習得している知識によります。

### 教育事業者

認定教育事業者のリストを [www.exin.com](http://www.exin.com) で参照できます。

## 2. 試験要件

試験要件は、試験仕様に明記されています。以下の表にモジュールトピック（試験要件）とサブトピック（試験仕様）の一覧を示します。

試験要件	試験仕様	配分
<b>1. SIAM 概要</b>		<b>17.5%</b>
	1.1 SIAM の基礎	7.5%
	1.2 SIAM のレイヤと構造	10%
<b>2. SIAM のロードマップ</b>		<b>22.5%</b>
	2.1 SIAM 実行の重要ステージ	22.5%
<b>3. SIAM の役割</b>		<b>12.5%</b>
	3.1 SIAM の役割と責任	12.5%
<b>4. SIAM のプラクティス</b>		<b>17.5%</b>
	4.1 SIAM のプラクティス	15%
	4.2 他のプラクティス	2.5%
<b>5. SIAM をサポートするプロセス</b>		<b>12.5%</b>
	5.1 SIAM エコシステムにおけるプロセス	5%
	5.2 継続的サービス改善、サプライヤ管理、変更およびリリース管理	7.5%
<b>6. SIAM の課題とリスク</b>		<b>17.5%</b>
	6.1 課題、関連するリスクと可能性のある軽減策	17.5%
<b>合計</b>		<b>100%</b>

## 試験仕様

### 1. SIAM 概要

#### 1.1 SIAM の基礎

次のことが行える。

1.1.1 SIAM アプローチの目的と価値の概要を述べる。

1.1.2 SIAM の(事業)推進力を説明する。

#### 1.2 SIAM のレイヤと構造

次のことが行える。

1.2.1 SIAM レイヤを説明する。

1.2.2 SIAM 構造の記述、ハイブリッドサービスインテグレータ、内部調達サービスインテグレータ、外部調達サービスインテグレータ、リードサプライヤサービスインテグレータのメリットとデメリット。

### 2. SIAM のロードマップ

#### 2.1 SIAM 実行の重要ステージ

次のことが行える。

2.1.1 異なる SIAM 実行の重要ステージを区別する。

2.1.2 ディスカバリ&戦略ステージの主要な達成目標、トリガ、インプット、活動とアウトプットの概要を述べる。

2.1.3 計画&構築ステージの主要な達成目標、トリガ、インプット、活動とアウトプットの概要を述べる。

2.1.4 実行ステージの主要な達成目標、トリガ、インプット、活動とアウトプットの概要を述べる。

2.1.5 運営&改善ステージの主要な達成目標、トリガ、インプット、活動とアウトプットの概要を述べる。

### 3. SIAM の役割

#### 3.1 SIAM の役割と責任

次のことが行える。

3.1.1 SIAM の役割と責任を説明する。

3.1.2 SIAM の構造要素 (Structural elements) を説明する。

### 4. SIAM のプラクティス

#### 4.1 SIAM のプラクティス

次のことが行える。

4.1.1 SIAM エコシステムにおける人材プラクティスを説明する。

4.1.2 SIAM エコシステムにおけるプロセスプラクティスを説明する。

4.1.3 SIAM エコシステムにおける測定プラクティスを説明する。

4.1.4 SIAM エコシステムにおける技術プラクティスを説明する。

#### 4.2 他のプラクティス

次のことが行える。

4.2.1 SIAM エコシステムで他のプラクティスがどのように機能するかを説明する。

## 5. SIAM をサポートするプロセス

### 5.1 SIAM エコシステムにおけるプロセス

次のことが行える。

5.1.1 SIAM エコシステムにおけるプロセスの機能の概要を述べる。

### 5.2 継続的サービス改善、サプライヤ管理、変更およびリリース管理

次のことが行える。

5.2.1 SIAM エコシステムにおけるこれら 3 つのプロセスを説明する。

5.2.2 これら 3 つのプロセスにおける SIAM の検討事項の概要を述べる。

## 6. SIAM の課題とリスク

### 6.1 課題、関連するリスクと可能性のある軽減策

次のことが行える。

6.1.1 ビジネスケースの作成の重要性、関連するリスクと軽減策を説明する。

6.1.2 コントロールレベルとオーナーシップの重要性、関連する課題と軽減策を説明する。

6.1.3 商業的な課題、レガシーな契約の課題、これらの課題の軽減策を明確にする。

6.1.4 セキュリティの重要性、関連するリスクと軽減策を説明する。

6.1.5 カルチャ的な適合とビヘイビアの重要性、関連するリスクと軽減策を説明する。

6.1.6 成功の測定に関連する課題と軽減策を説明する。

### 3. 基本概念の一覧

この章では、認定候補者が習熟しておく必要がある用語と略語を示します。

これらの用語の知識だけでは試験に十分ではないことに注意してください。受験者は、その概念を理解し、例を提示できる必要があります。

英語	日本語
Agile	アジャイル
board	委員会
business as usual	通常業務 (BAU)
business case	ビジネスケース
capability	ケイパビリティ (能力)
cloud services	クラウドサービス
change and release management	変更およびリリース管理
code of conduct	行動規範 (code of conduct)
collaboration (agreement)	コラボレーション (アグリーメント)
commodity service	コモディティサービス
continual service improvement	継続的サービス改善
contract	契約
cooperation	コオペレーション
cross-functional team	組織横断チーム
customer organization	顧客組織
ecosystem	エコシステム
environment	環境
external service provider	外部サービスプロバイダ
externally sourced service integrator	外部調達サービスインテグレータ
forum	フォーラム
function	機能
governance	ガバナンス
governance framework	ガバナンスフレームワーク
governance model	ガバナンスモデル
hybrid service integrator	ハイブリッドサービスインテグレータ
insourcing	インソーシング
intelligent client function	インテリジェントなクライアント機能
internal service provider	内部サービスプロバイダ
internally sourced service integrator	内部調達サービスインテグレータ
key performance indicator (KPI)	重要業績評価指標 (KPI)
lead supplier as service integrator	リードサプライヤサービスインテグレータ
management methodology	マネジメント方法論
metric	測定基準
model	モデル
multi-sourcing	マルチソーシング
offboarding	オフボーディング
onboarding	オンボーディング
operating model	オペレーティングモデル
organizational change management (OCM)	組織的なチェンジマネジメント (OCM)
outsourcing	アウトソーシング

performance management and reporting framework	パフォーマンス管理及び報告フレームワーク
practice	プラクティス
prime vendor	プライムベンダ
process	プロセス
process manager	プロセスマネージャ
process model	プロセスモデル
process owner	プロセスオーナー
RACI (Responsible, Accountable, Consulted, Informed)	RACI (実行責任、説明責任、相談先、報告先)
retained capabilities	リテインドケイパビリティ
roadmap	ロードマップ
separation of concerns	関心の分離
service	サービス
service boundaries	サービス境界
service consumer	サービス消費者
service integration	サービスインテグレーション
Service Integration and Management (SIAM)	サービスインテグレーション&マネジメント (SIAM)
service integrator	サービスインテグレータ
service level agreement (SLA)	サービスレベルアグリーメント (SLA)
service management	サービスマネジメント
service manager	サービスマネージャ
service model	サービスモデル
service orchestration	サービスオーケストレーション
service outcomes	サービス成果
service owner	サービスオーナー
service provider	サービスプロバイダ
service provider category	サービスプロバイダカテゴリ
shadow IT	シャドウ IT
SIAM layers	SIAM レイヤ
SIAM model	SIAM モデル
SIAM structures	SIAM 構造
sourcing	ソーシング
structural element	構造要素
supplier	サプライヤ
supplier management	サプライヤ管理
tooling strategy	ツール戦略
tower	タワー
watermelon effect (watermelon reporting)	ウォーターメロン現象 (ウォーターメロンレポート)
working group	ワーキンググループ

## 4. 文献

### 試験の参考文献

試験に必要な知識は、次の文献に記載されています。

- A. Scopism Limited  
SIAM Foundation Body of Knowledge  
2025年11月  
<https://www.scopism.com/free-siam-resources/>からも無料で入手可能です。
- B. Scopism Limited  
Compendium SIAM Processes  
2025年11月  
<https://www.scopism.com/free-siam-resources/>からも無料で入手可能です。

SIAM Foundation Body of Knowledge (A) および Compendium SIAM Processes (B) は商用利用できません。ただし、ATOにはこれらのファイルを使用してコース資料および関連するマーケティングを開発するライセンスが付与されます。Scopismの許可なく、これらのファイルに基づいて他の商用製品およびサービスを作成することはできません。

### 参考文献の表

試験要件	試験仕様	参考文献
1. SIAM 概要	1.1 SIAM の基礎	A: 1章
	1.2 SIAM のレイヤと構造	A: 1章、3章
2. SIAM のロードマップ	2.1 SIAM 実行の重要ステージ	A: 2章
	3.1 SIAM の役割と責任	A: 1章、4章
4. SIAM のプラクティス	4.1 SIAM のプラクティス	A: 5章
	4.2 他のプラクティス	A: 5.5章
5. SIAM をサポートするプロセス	5.1 SIAM エコシステムにおけるプロセス	B: 2章、3章
	5.2 継続的サービス改善、サプライヤ管理、変更およびリリース管理	B: 5.2章、5.4章、5.8章
6. SIAM の課題とリスク	6.1 課題、関連するリスクと可能性のある軽減策	A: 6章、7章





Certified for what's next

EXIN の連絡先

[www.exin.com](http://www.exin.com)